

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う国際線の対応について(Rev.45)

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う環境変化への対応として、未発表としていた2022年9月の一部東アジア路線と10月1日～29日の北米・東南アジア・ハワイ路線の路線便数計画を決定しました。

JALグループは、引き続き空港や機内の清掃・除菌を徹底し、安全・安心な空の旅を提供してまいります。

【主なトピックス】 ※=は往復を表します。

✓ 10月は羽田=ダラス線、成田=バンクーバー線を毎日運航とするなど各路線で増便を行います。

<路線便数計画について>

■ 2022年9月の路線便数計画(*)

*本日までに未発表の台北・ソウル路線を除く

計画路線数	減便対象 路線数	計画便数 (片道)	減便便数 (片道)	減便率 (減便便数/計画便数)
53	53	4,020	1,966	49%

■ 2022年10月の路線便数計画(*)

*本日未発表の欧州・オセアニア・東アジア・グアム路線を除く

計画路線数	減便対象 路線数	計画便数 (片道)	減便便数 (片道)	減便率 (減便便数/計画便数)
31	31	2,204	555	25%

※上記減便率は2020年度事業計画比です。なお、上記のスケジュールは関係当局への申請と認可を前提としています。

<方面、都市について>

北米	シカゴ、ダラス・フォートワース、ボストン、ニューヨーク、サンフランシスコ、ロサンゼルス、シアトル、サンディエゴ、バンクーバー
欧州	ロンドン、パリ、フランクフルト、ヘルシンキ、モスクワ、ウラジオストク
東南アジア	シンガポール、クアラルンプール、デリー、ベンガルール、ジャカルタ、マニラ、バンコク、ハノイ、ホーチミンシティ
オセアニア	シドニー、メルボルン
東アジア	北京、大連、天津、上海(浦東・虹橋)、広州、香港、ソウル(金浦)、台北(桃園・松山)
ハワイ・グアム	ホノルル(オアフ島)、コナ(ハワイ島)、グアム

以上

※路線便数詳細は別添資料をご参照ください。今後の最新情報についてはJAL Web サイト

(<https://www.jal.co.jp/ja/info/2020/other/200511/index.html#inter>)をご参照ください。